

2020 年度
能力強化研修

アジア開発銀行研究所 共催
日本サニテーションコンソーシアム 協力

**「汚水管理と City-Wide Inclusive
Sanitation : 都市における包括的汚水
処理サービスの実現」**

2021 年 2 月 15 日（月） ～ 2 月 18 日（木）

募集要項



※新型コロナウイルスの感染防止のため、当研修は
オンラインで実施することといたします。

独立行政法人 国際協力機構
人事部開発協力人材室

はじめに

多くの開発途上国では、急激な経済発展と都市部への人口集中により、生活環境が悪化するとともに公共用水域の水質が悪化している。また、不衛生な状態に伴う水系伝染病の発生や、河川や湖沼、地下水等の水源の水質悪化等により、人々の健康に対するリスクも増加している。開発途上国における深刻な課題の一つは、我が国におけるし尿処理の抱えていた課題（し尿の不法投棄）と公共用水域において生じた水質悪化（汚水の未処理）の2つの課題が同時に起きていることにある。

このような課題に対応していくには、安全なサニテーションと汚水管理による良好な水環境及び生活環境の保全、及びこれに伴う水の適切かつ効率的な利用、健全な水循環の形成と維持が必要となる。2016年11月、世界トイレの日に世銀を中心としたドナー機関は City-Wide Inclusive Sanitation（以下、CWIS）イニシアティブを宣言した。CWISは2015年9月に採択されたSDGゴール6.2及び6.3の達成を明確な目標とするもので、衛生環境のあるべき姿を示した概念、衛生環境の改善に係る事業の在り方を示したものである。また、2018年7月にJICAが策定した「水環境管理分野ポジションペーパー」では、SDGs6.2及び6.3の達成を目標にして、開発途上国の経済発展段階に応じて汚水処理施設の整備を行うこととしている。

開発途上国における多くの都市では、サニテーションサービスチェーンは民間サービスプロバイダーに委ねられており、ODA事業ではし尿処理を主目的とした施設整備やプロジェクトの実績は多くない。SDG6.2に係る都市衛生環境の改善は非常に重要な事項にもかかわらず、これまであまり重要視されていない状況である。今後、都市におけるサニテーションサービスチェーンが効果的に実施されることを通じ、SDG6.2の着実な達成を目指すことが同分野での国際協力に求められている。

本研修は、途上国の汚水管理におけるCWISのアプローチに関し、その考え方、事例、関連するツールの活用方法などに係る知識や事例を把握するとともに、我が国における集中型処理/分散型処理/し尿処理の特徴とCWISの関係を理解し、今後の途上国における衛生改善のための計画立案に関するノウハウを得ることを目的とする。本研修を通じて、し尿処理、分散型処理及び下水・浄化槽一体型展開の事業など下水道以外の選択肢も念頭においた支援へのニーズにこたえる国際協力人材を育成することを目標とする。

1. 応募要件

本研修の応募者は、下記の全ての要件を満たす方とします。

(1) JICA の専門家・調査団員等として JICA 事業に携わる意思があること。

(2) 研修の全日程に参加可能であること。

(3) 専門能力・経験：

開発協力事業における汚水・汚泥管理に関する 5 年以上の実務経験を有すること。

(4) 語学力：原則として、以下の基準以上の語学力を有すること。

英検準 1 級、TOEIC 730 点、TOEFL CBT 213 点／iBT 79 点、国連英検 B 級以上

※上記は JICA 専門家語学ガイドライン A レベル（高いコミュニケーション能力が求められる案件の専門家に求められる語学力）相当

※保持している語学力に係る公的資格を、履歴書に必ず記載してください（取得年月が新しいものを優先すること。また、取得年月も記載すること）。

※研修の講義及びディスカッションの使用言語は英語を予定しており、講義の理解とディスカッションに参加できる英語力を有することを求めます。

2. 研修期間、募集人数

(1) 研修期間： 2021 年 2 月 15 日（月）～ 2 月 18 日（木）（4 日間）

(2) 募集人数： 15 名程度

（一般公募による参加者とは別に、JICA 内部からも参加者（若干名）を募集する予定）

3. 研修会場

本研修はインターネット上でオンラインの形式で開催されます。

4. 応募方法

以下の（2）に記載されている提出書類を揃え、締切日までに JICA が運営している国際キャリア総合情報サイト「PARTNER」（以下、「PARTNER」という。）から応募してください。応募書類の受付後、応募時に「PARTNER」で指定した本人連絡用 E メールアドレスに対し、受領通知メールと共に応募案件番号（受付番号）を通知します。応募後、3 営業日以内に受領通知が届かない場合は、4 ページ「国際協力人材登録に関するお問い合わせ先」までご連絡ください。

(1) 「PARTNER」への登録

応募はすべて「PARTNER」経由で行います。応募にあたっては「PARTNER」に国際協力人材登録（簡易登録不可）がなされていることが必須ですので、登録されていない方はまず「PARTNER」での人材登録を行ってください。

※新規登録手続きには、3営業日程度を要しますので、お早めに登録ください。

「PARTNER」の URL <http://partner.jica.go.jp/>

【PARTNER 登録の注意事項】

同じく入力フォーム 4 ページ目「プロフィールの公開」欄で「希望する」を選択し、公開先には必ず「JICA」を選択してください。

(2) 応募書類

すべて所定の様式をご使用ください。所定の様式は、JICA ホームページ（<http://www.jica.go.jp/recruit/kyokakenshu/top.html>）からダウンロードしてください。①の履歴書についてのみ、PARTNER から書式をダウンロードして作成してください。

① 履歴書

応募に必要な「専門家履歴書」を「PARTNER」上で作成して提出してください（履歴書への写真添付は不要です）。一般履歴書など他の様式の履歴書は受け付けません。履歴書は、「PARTNER」ログイン後、マイページのメニューから作成できます。

② 推薦書

所属先のある方は必ず所属先の研修参加の了承を得てください。推薦書が用意できない場合は、その理由を記載してください。自営の方や所属先のない方は不要です。所属先にて応募者ご本人が代表を勤めている方も必要ありません。

③ 自己申告書

必ず所定の様式を使用して提出してください。なお、障害のある方などで合理的な配慮が必要な方は自己申告書の該当項目（6 項目目）に必ず記載をお願いいたします。

(3) 応募

応募期間内に「PARTNER」の応募画面から応募してください（予め応募書類をご準備ください）。

- ① 以下の URL から「PARTNER」にアクセスし、画面右上の“ログイン”をクリックして「PARTNER」にログインします。

「PARTNER」の URL <http://partner.jica.go.jp/>

- ② 「研修セミナー情報」画面から該当のセミナー情報を検索し、「この案件に応募する」をクリックしてください。
- ③ 上記（２）の応募書類を添付してください。

【国際協力人材登録に関する問い合わせ先】

独立行政法人国際協力機構 PARTNER 事務局

以下URL、PARTNERホームページの「お問い合わせ」からお願いします。

<https://jicaps.secure.force.com/inquiryedit>

5. 応募締め切り

締切日： **2020年12月10日（木） 12：00 必着**

6. 選考結果の発表

応募書類を審査の上、**2021年1月12日（火）**を目途に、下記の「PARTNER」のマイページ上で合格者の応募案件番号（受付番号）を発表します。「PARTNER」にログインし、マイページの「PARTNER からのお知らせ」をご確認ください。書面による通知及び JICA ホームページ上では発表しません。

ご自身の応募案件番号（受付番号）は受領通知メール、又はマイページ「メールボックス」の「受信 BOX」で「【PARTNER】公募案件への応募送信完了のお知らせ」を参照ください。

なお、選考結果に関する個別のお問い合わせには一切お答え出来ませんので、あらかじめご了承ください。

「PARTNER」の URL <http://partner.jica.go.jp/>

7. 研修概要

（１）目的

途上国の污水管理における City-Wide Inclusive Sanitation（CWIS）のアプローチに関し、その考え方、事例、関連するツールの活用方法などに係る知識や事例を把握するとともに、我が国における集中型処理/分散型処理/し尿処理の特徴と CWIS の関係を理解し、今後の途上国における衛生改善のための計画立案に関するノウハウを得る。

(2) 具体的目標

- ① CWIS の考え方、関連するツールの活用方法などに係る知識や事例を把握する。
- ② 我が国における集中型処理／分散型処理／し尿処理の特徴と CWIS の関係を理解する。
- ③ 今後の途上国における衛生改善のための計画立案に関するノウハウを得る。

(3) 研修プログラム

講義日時	AM/PM	講義・演習名
2月15日 (月)	AM	コースオリエンテーション
	PM	ビル&メリンダ・ゲイツ財団 (BMGF) の CWIS の取り組み ADB における CWIS の取り組み JICA の汚水管理ポジションペーパーと CWIS への取り組み 我が国の経験①し尿処理と CWIS
2月16日 (火)	AM	我が国の経験②汚水管理の経緯：し尿処理から汚水処理へ 我が国の経験③分散型処理施設：浄化槽、ISO 外国事例① フィリピン
	PM	外国事例② インド 外国事例③ マレーシア 外国事例④ バングラディッシュ
2月17日 (水)	AM	外国事例⑤ インドネシア 我が国の取り組みと外国の事例に関する議論 ・パネルディスカッション① 政策・モニタリング
	PM	・パネルディスカッション② 組織体制、法律、PPP ・パネルディスカッション③ 財政・建設費・維持管理費 ・パネルディスカッション④ 技術（高濃度処理・再利用）
2月18日 (木)	AM	事例検討（グループディスカッション）
	PM	グループディスカッション（発表・質疑） 総合討論：CWIS 実施のために重要な視点 修了式

※ 講義時間は 9:00 ～ 18:00 を予定しています。

※ 本プログラムは、暫定版のため変更の可能性があります。

8. 修了証の発給

全日程の研修を修了された受講者へ、研修修了証書をお渡しします。

9. 参加費用

無料

10. 留意事項

- (1) 研修期間中の盗難、紛失、事故等については、JICAは一切責任を負いません。予めご了承ください。
- (2) 研修実施に影響を及ぼすため、合格後の辞退は出来るだけご遠慮ください。
- (3) 円滑な研修運営に支障を来す恐れがあり、受講者本人や他の受講者の不利益になると JICA が判断した場合は、その後の研修参加をお断りする場合があります。
- (4) オンライン受講時に必要となる端末や、安定したインターネット環境(Wi-Fi 等)等は、ご自身でご準備ください。
- (5) 受講のために必要な通信、移動等に関する経費は自己負担となります。
- (6) 講義及び研修資料の使用言語は英語となります。
- (7) 研修修了後一定期間の後、研修後の国際協力事業への関わり等に関するフォローアップ調査をアンケート形式で実施しますので、回答にご協力願います。

以上

様式 1 推薦書

様式 2 自己申告書

—ご提出頂く応募書類の取り扱いについて—

提出書類は、選考の結果にかかわらず返却しませんので、あらかじめご了承ください。

【個人情報の利用目的】

当機構が収集した応募者の個人情報は、以下の目的で利用させていただきます。当機構は、ご本人の同意を得ないで、この利用目的の達成に必要な範囲を超えて応募者の個人情報を利用いたしません。

1. 当機構が能力強化研修の受講者の選考を行うため
2. 当機構の研修実施にかかわる、各種情報(セミナー・イベントやホームページの案内等)の提供や連絡等を行うため
3. 応募者についての統計、データ分析を行うため
4. 研修の修了後、研修修了者へ能力強化研修の成果の活用状況について照会し、この結果を統計データとしてまとめ、将来的な研修カリキュラム改善に活かすため

【個人情報の取扱いについて】

当機構は収集した個人情報を当機構の責任のもとで適切に管理し、研修の受講に至らなかった場合は、当機構の責任のもとで適切に廃棄致します。この場合、書類の返却は致しておりませんのでご了承ください。

【応募に関する問い合わせ先】

独立行政法人国際協力機構 人事部開発協力人材室(研修管理室)

〒162-8433 東京都新宿区市谷本村町 10-5 JICA 市ヶ谷ビル

TEL: 03-3269-3471 E-mail: hrgtc@jica.go.jp